



e-tron

ハイブリッド専用レスキューサービスガイドライン

Audi A3 Sportback e-tron

はじめに

本書は、Audi A3 Sportback e-tron 搭乗者をレスキューする際の注意事項を記載しています。
安全に作業をしていただくために、本書をよくお読みいただき、注意事項を遵守してください。

アウディジャパン株式会社

目次

1. 安全の基準	3
2. 車両の識別	4
3. ハイブリッド構成部品	5
4. 高電圧バッテリーの仕様	6
5. 高電圧システムの作業に関する安全上の注意事項	8
6. システム配置図	8
7. 高電圧システムの電源遮断	8
8. 12V バッテリーの遮断	8

法律上の注意：

このガイドラインは、交通事故時の救出に関する特別な技術的訓練を受け、本書に記載された活動を実行できるレスキューサービス要員専用で作成されています。

Audi 車の仕様とオプション装備および Audi 社が販売する車両のラインナップは変更されることがあります。そのため、本書の内容は随時変更、改訂される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご注意：

本書に記載された情報は、ユーザー、Audi 正規販売店を対象としたものではありません。

ユーザーの方は、車両の機能に関する情報や車両と乗員の安全に関する情報については、車載されている取扱説明書を参照してください。

Audi 正規販売店は、修理情報については通常のサービス情報を参照してください。

1. 安全の基本

Audi A3 Sportback e-tron は、最大 450V の高電圧システムを使用しています。
したがって、安全に作業するための基本は、高電圧の「隔離」と「遮断」が必要です。
また、駆動用電池にリチウムイオンバッテリーを使用しています。

高電圧の隔離

- ▶ 高電圧回路は、車体と絶縁しています。
- ▶ 高電圧機器・配線には、ケース・カバーなどを設定しています。また高電圧ケーブルは、被覆をオレンジ色で統一しています。
- ▶ 高電圧機器のケースと機器内高電圧導電部は絶縁しています。

高電圧の遮断

車両の整備や事故などで高電圧系の絶縁が確保できない状況では、駆動用電池からの電流を遮断するシステムを備えています。

遮断モード

システム 状況	手動	自動	
	メンテナンスコネクター	START STOP ボタン (イグニションスイッチ)	衝突検出
通常使用		○	
点検・整備時	○	○	
衝突時			○

レスキュー時の注意

取扱いを誤ると、感電など重大な傷害を受け、最悪の場合死に至る場合がありますので、十分注意してください。

① 当該車両では、最大450V の高電圧システムを使用しています。



警 告

- ▶ 重度の火傷または感電による重大な傷害や死亡といった事態を防ぐために、オレンジ色の高電圧ケーブルや高電圧部品に触れないでください。
- ▶ やむを得ず触れる場合または触れる恐れのあるときは、絶縁手袋を着用してください。

② リチウムイオンバッテリーの電解液に炭酸エステルを主とする有機電解液を用いています。



警 告

- ▶ 電解液は無色透明で粘度は水と同程度、蒸発すると刺激臭があります。やむを得ず触れる場合はゴム手袋、保護メガネを着用して作業をおこなってください。

なお、電解液は不織布等に染み込ませてあるため、万一駆動用電池が破損しても多量に流出する恐れはありません。

i 事故処理後の車両保管等で関係者が車両から離れるようなケースでは、周囲の人に注意を喚起するため、「高電圧作業中・触るな」の標示をおこなってください。
※防護柵などで車両の周りを囲うことが望ましい。

2. 車両の識別

Audi A3 Sportback e-tron (PHEV)

e-tron ディスプレイ付
ダッシュパネルインサート



テールゲートの e-tron ロゴ



エンジンカバーの e-tron ロゴ



左右フロントフェンダーの e-tron ロゴ



ドアシル プレートの e-tron ロゴ

ハイブリッド構成部品のラベル表示

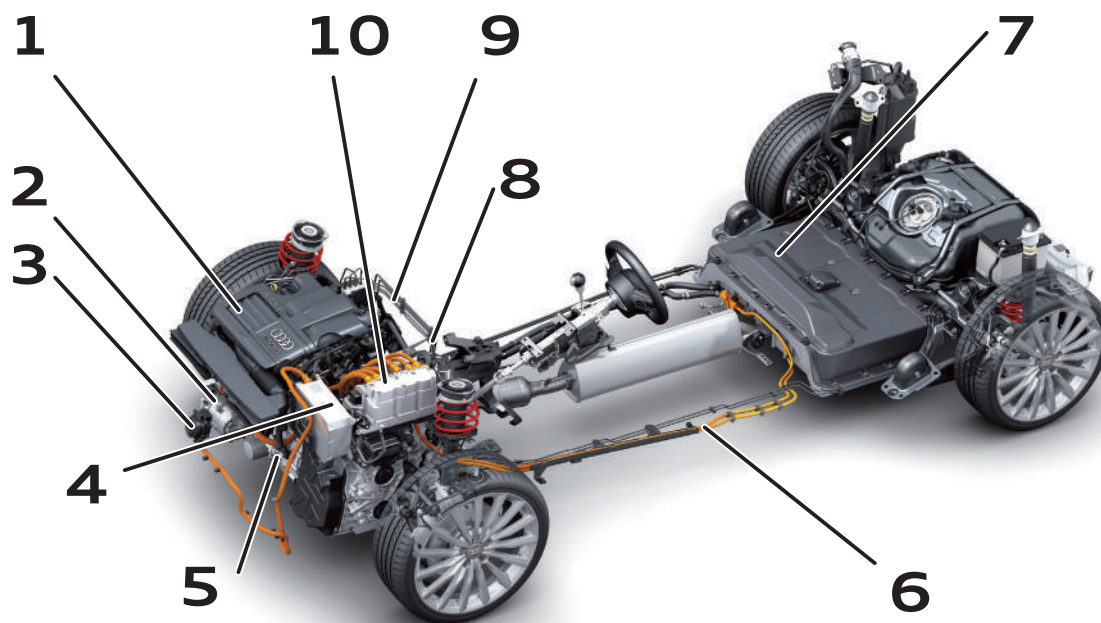
以下のラベルと警告表示は、高電圧構成部品を備えていることを示しています。

⚠ DANGER	
Improper handling of this battery can cause serious personal injury or death. - Never remove the battery cover, dismantle or modify the battery. - Battery maintenance must only be carried out by qualified personnel. The battery contains hazardous liquids and solids. The venting gas can cause serious burns and blindness. - When working on the battery, always wear suitable clothing and eye protection to prevent battery fluid from contacting the skin or eyes. - After skin and eye contact with battery fluid, wash affected area with clear running water for at least 15 minutes and obtain medical help immediately. Always keep children away from the battery.	High voltage can cause serious personal injury or death. - Never touch the battery terminals with your fingers, jewellery, tools or any other metal object. - Never allow the battery to become wet. Liquids can cause short circuits, electrical shock and burns. The battery can burn. - Never expose the battery to fire, sparks or flame. - Always handle the battery carefully to prevent damage and leakage of fluids. See Owner's Manual and repair Manual for further information and WARNINGS.



3. ハイブリッド構成部品

ハイブリッド構成部品の概要



注) 図は左ハンドル車の場合

1. 内燃エンジン

2. エレクトリカル A/C コンプレッサー

3. チャージング コネクション

4. ハイブリッドバッテリーチャージングユニット 1

5. 電動モーター（駆動用）

6. 高電圧ケーブル（オレンジ色）

7. 高電圧バッテリー

電動ドライブモーターに必要な高電圧を供給し車両を電氣的に駆動できるようにするバッテリー
高電圧バッテリーはリヤのアンダー フロアにボルト固定されています。（詳細は次のページ参照）

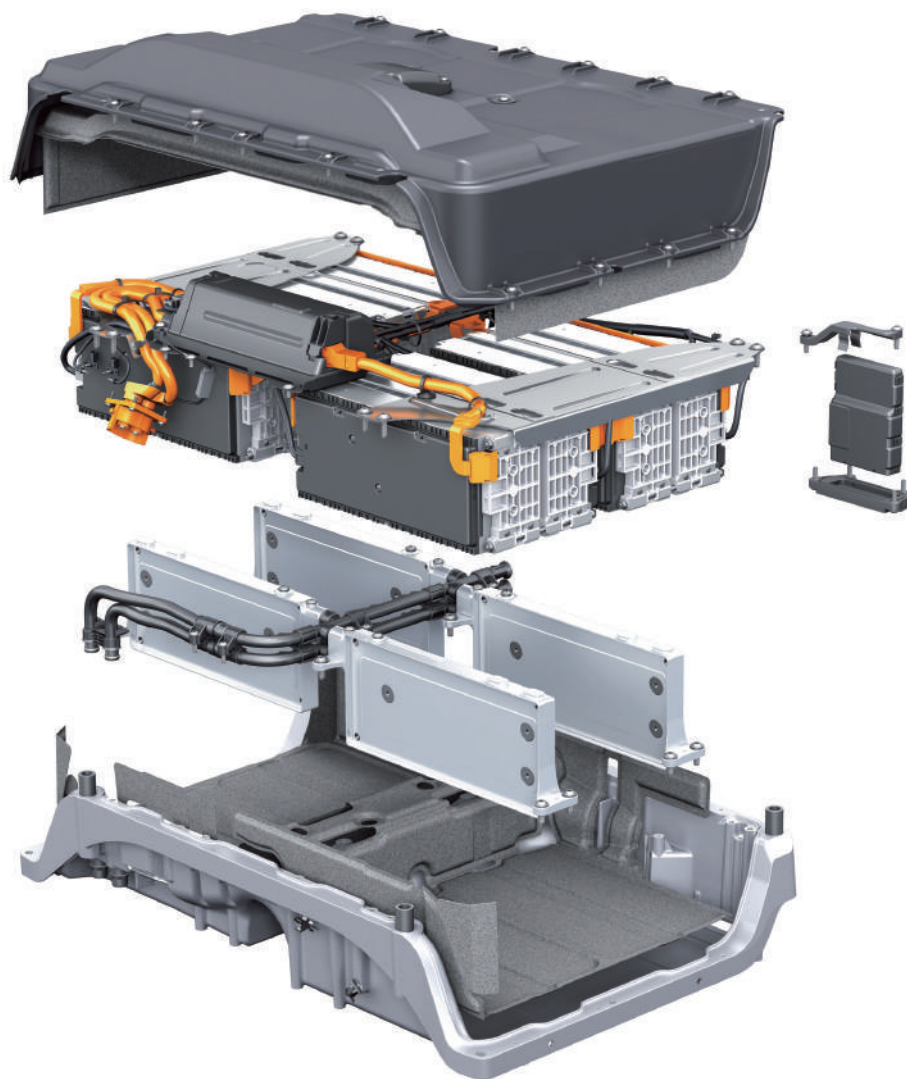
8. PTC ヒーター

9. メンテナンスコネクター

強制的に高電圧を遮断するためのコネクター（エンジンルーム内）
※室内グローブボックス内のヒューズボックスにもあり→ 10 ページ参照

10. パワーエレクトロニクス

4. 高電圧バッテリーの仕様



高電圧バッテリーの仕様

製品名	リチウムイオンバッテリー
化学方式	リチウムイオン
定格電圧	352V
セル電圧	3.7V
セル数	96個 (直列接続)
容量	25Ah
電力量 (エネルギー量)	8.8kWh
出力	最大90kW
重量	120kg

5. 高電圧システムの作業に関する安全上の注意事項

i 注記：不明な点がある場合は、アウディジャパン株式会社にお問い合わせください

ハイブリッド車に対する作業の専門的な資格やハイブリッドシステムに関する質問あるいは疑問がある場合は、作業を始める前にアウディジャパン株式会社にお問い合わせください。

アウディエマージェンシーアシスタンス フリーダイヤル 0120-598-030

⚠ 危険：ハイブリッド車の高電圧システム

高電圧構成部品を正しく取り扱わなかった場合、高電圧部に触れるなどして人体に電流が流れることにより、致命傷を負う危険があります。

- ▶ 通電状態の構成部品により感電する危険があります。
- ▶ 重度の火傷を負ったり、または死亡する危険があります。
- ▶ 医療機器/生命維持装置をご使用の方は、健康を害する危険性があります。
- ▶ 作動中の高電圧構成部品には触れないでください。
- ▶ 高電圧システムの高電圧ケーブル(オレンジ色)に損傷を与えないでください。
- ▶ 高電圧システムを作動解除後も高電圧バッテリーから通電する可能性がありますので、直接触れないでください。高電圧バッテリーに損傷を与えないでください。
- ▶ 高電圧システムに対するすべての作業は、低電圧取扱安全衛生教育研修受講者のみが実施できます。
- ▶ 医療器具を使用している方は、高電圧システム搭載車の作業は一切行わないでください。医療器具には内服鎮痛薬ポンプ、埋め込み型除細動器、ペースメーカー、インシュリンポンプおよび補聴器を含みます。
- ▶ 必ず相応の資格を持った者(上記受講者)が高電圧車両システムの電源を切ってください。
- ▶ 高電圧システムの作業やボディ関連の作業を行う前に、上記受講者はシステム電源から絶縁する必要があります。
- ▶ 上記受講者はシステムに電圧がかかっていないこと、および再起動しないことを確実に確認してください。
- ▶ 上記受講者はシステムが再起動しないように、リモコンキーを 5m 以上離れた場所に置いてください。
- ▶ 上記受講者は、該当する標識を取り付けることにより車両に電圧がかかっていないことを明示します。

特別情報：

車両火災

⚠ 消火時には、通常必要な安全距離を確保してください。

消火剤

⚠ 消火器(油火災：ガソリン、石油、油などによる火災、および電気火災：電気配線、電気機器などによる火災に有効な消火器)で消火してください。

初期消火活動

⚠ 少量の水による消火はかえって危険な場合があるため、水を掛ける場合は消火栓などから大量に放水するか、消防隊の到着を待ってください。

車両の水没

i Audi A3 Sportback e-tron が水没した場合、通常は車体に電圧がかかっている危険はありません。

i 車両を引き上げた後、レスキューサービス要員は室内から水を抜いてください。車両での作業は、その後に行ってください(緊急サービスに関する指示を遵守してください)。

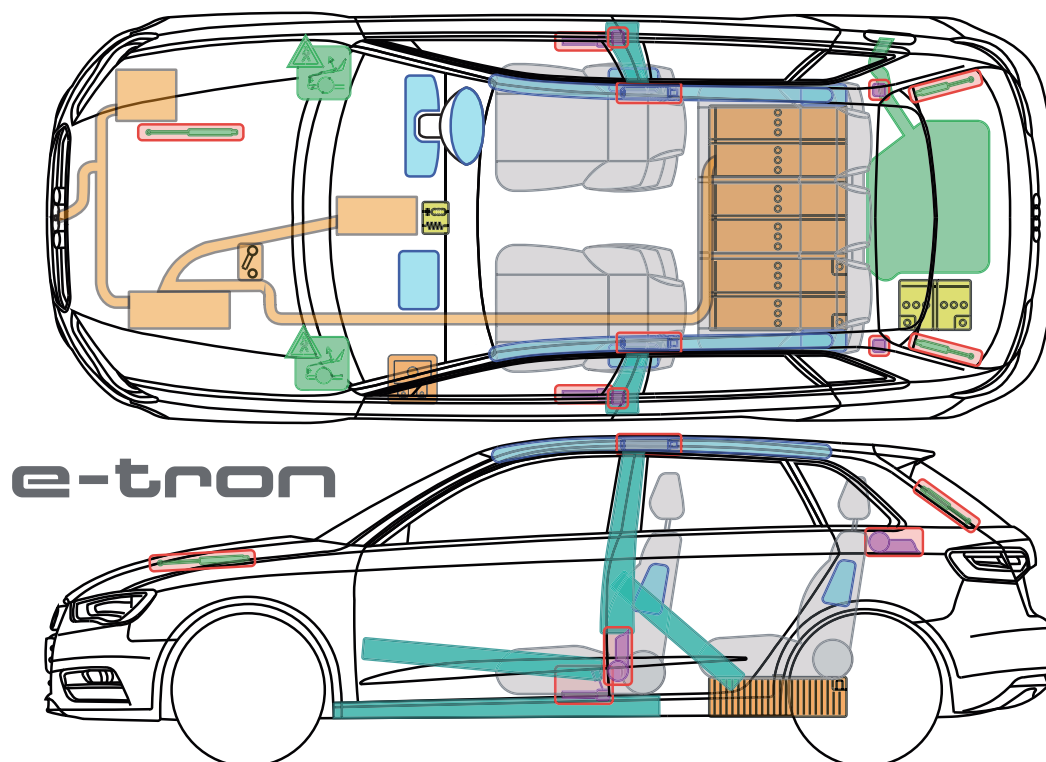
⚠ 水害などでじわじわ浸水した場合は漏電の危険性は少ないです。ただし、土石流や津波などに巻き込まれ、車体そのものが激しく損傷している場合は、漏電の危険性があります。

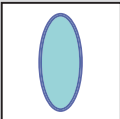
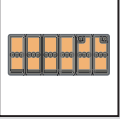
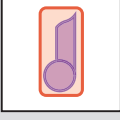
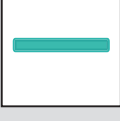
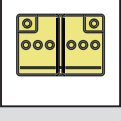
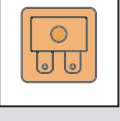
6. システム配置図

事故に巻き込まれた場合（路上事故や車両火災）、レスキューサービス要員は次の指示を遵守する必要があります。

- ▶ 車両の識別
- ▶ 慎重な作業

レスキュー作業に関連する高電圧システム部品の位置は、以下を参照してください。



	エアバッグ		ロールオーバー プロテクション (本モデル対象外)		燃料タンク		高電圧遮断 ポイント
	ガス ジェネレーター		ガス ストラット		高電圧 バッテリー		歩行者 保護システム (アクティブボンネット)
	ベルト テンショナー		コントロール ユニット		高電圧機器 / 配線		
	ボディ補強		12V バッテリー		ヒューズ キャリア		

備考：
ニーエアバッグ運転席側に装着。
アクティブボンネット装着。

7. 高電圧システムの電源遮断



警告

- ▶ エンジンの作動音が聞こえなくとも、車両が走行可能な状態にある可能性があります。
- ▶ 高電圧バッテリーの充電レベルによっては、ギヤセクターレバーを P か N にシフトするとガソリンエンジンが自動的に始動することがあります。
- ▶ 高電圧部品を誤って取り扱うと、高電圧の電流が人体に流れ、生命の危険につながります。
- ▶ 高電圧システムを作動停止した後も、高電圧バッテリーには電圧がかかっています。高電圧バッテリーを損傷させたり、また開封したりしないでください。
- ▶ 高電圧ケーブルの絶縁被覆はオレンジ色です。高電圧ケーブルを損傷させたり、適切な資格のない要員が高電圧システムから切り離すことのないようにしてください。
- ▶ 車両での作業時に高電圧部品との接触が避けられない場合は、必ず適切な資格を持つ要員(低電圧取扱安全衛生教育研修受講者)が作業を行ってください。

i 注記：高電圧システムの電源遮断

ハイブリッドシステムに対する作業の専門的な資格やハイブリッドシステムに関する質問あるいは疑問がある場合は、作業を始める前にアウディジャパン株式会社にお問い合わせください。

ここに記載されている作業は低電圧取扱安全衛生教育研修受講者が絶縁グローブを着用し行う必要があります。安全に関する指示を厳守してください。

車両の固定

電動モーターによって駆動される車両の場合、走行できる状態であるかどうかは作動音では判別できません。車両が停車している時は電動モーターの作動音はしません。



1. ギヤを P ポジションに入れる



2. パーキングブレーキをかける

イグニッションをオフにする

ブレーキペダルを踏まずに START STOP ボタンを押す

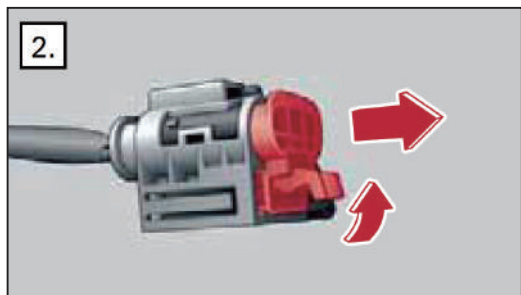
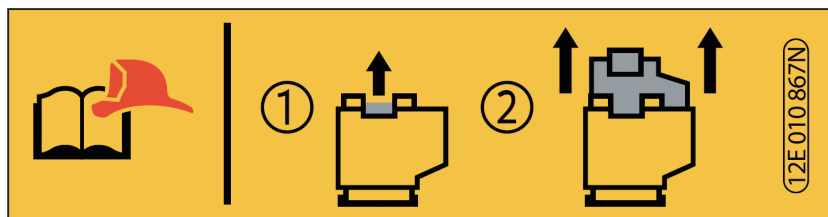
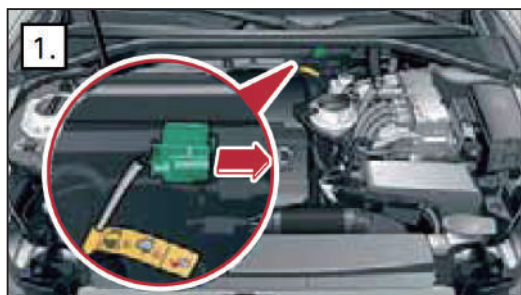


⚠ 注意：ブレーキペダルを踏んだまま START STOP ボタンを押すと、バッテリー残量によりエンジンが始動することがあります。

車両を再始動させないために、必ずリモコンキーを車両から 5 m 以上離れた場所に置く。

選択肢その 1 : エンジンルーム内(ボンネットを開けることができる場合)

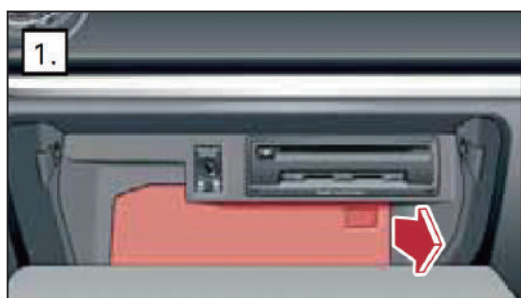
1. コネクターを探す
2. 爪を押し引き抜く(イラスト参照)



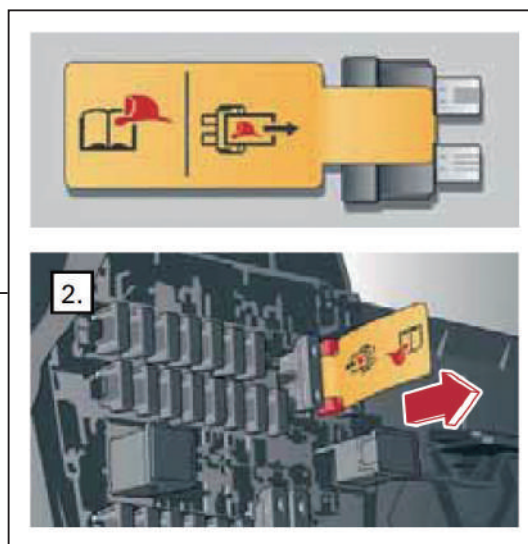
⚠ コネクターに差し込まれているプラグをずらして約 20 秒後に高電圧システム等が完全に遮断される。

選択肢その 2 : 車室内のエマージェンシーヒューズ(ボンネットを開けることができない場合)

1. ヒューズを探す
2. ヒューズを抜く



グローブボックス内のヒューズボックス

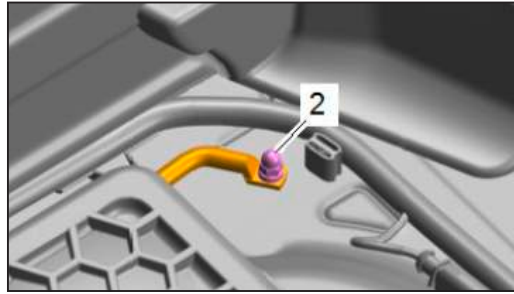


⚠ ヒューズを抜いて約 20 秒後に高電圧システム等が完全に遮断される。

8. 12V バッテリーの遮断

12V バッテリーは、ラゲージルームフロアカバー内にある。

1. ラゲージルームフロアカバーを開ける
2. 12V バッテリーのマイナス側の接続を外す



Audi Japan

アフターセールス本部

東京都品川区北品川4丁目7番地35号

御殿山トラストタワー 16階

禁複製

2015年10月